

# SSH 4期連続指定を受けて

本校は2004年度に文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(SSH)研究開発校の指定を受け、以降3期連続13年間、科学教育に関する研究開発を進めてきました。

そして2017年度、さらに4期目の5年間継続指定を受けることができ、新たな研究開発に取り組んでいくこととなりました。

第4期では、「SSHの取り組みの全校展開」を研究開発の目標に掲げています。これまでSSHクラスで実施してきた取り組みを、普通クラスの生徒にも広げていきます。現在、SSHクラスでは生徒一人ひとりが自ら研究テーマを定め、課題研究に取り組んでいます。普通クラスにおいても「探究活動」の時間を設け、文系・理系問わずさまざまなテーマを設定し、問題発見・問題解決学習に取り組んでいくことを計画しています。その他、研修旅行サイエンスコースの実施や、海外校との国際交流、理系企業との連携等、普通クラスの生徒も関わることのできる取り組みを充実させていきます。

今後の5年間も、大学・研究機関・企業・地域の協力を受けながら、本校教員が一丸となって、21世紀の科学技術創造立国を担う「時代の開拓者」の育成に取り組んでいきます。

## 東海大学付属高輪台高等学校 第四期SSH計画

～文理融合の総合文明を築くために、21世紀を担う「時代の開拓者」を育成する～  
(科学技術に対する創造力・実現力・応用力・倫理観を備え、経済の持続可能性を担い社会貢献できる技術者や研究者の育成を目指す)

### 研究開発課題：社会との共創による科学的思考・国際性を育成する探究カリキュラム開発と全校展開

#### I. 主体的・協働的学習を通して科学的思考・国際性を身につけることのできる探究カリキュラムの開発とその全校展開

##### 協働学習を通した問題発見力・問題解決力の育成

科学への興味・関心の向上

1年 サイエンス基礎  
(リバーラルサイエンス)  
(実験数学)  
1年 科学体験学習旅行

研究の基礎力  
2年 課題実験  
(研究テーマを設定)  
(グループディスカッション等の協働学習)

研究の深化  
3年 課題研究  
(研究の深化)  
(外部発表)  
(論文作成)

##### 地球市民としての倫理観・判断力の育成

学びの基礎  
1年 高校現代文明論  
(全クラス実施)  
(発表学習、ディベート、知的財産教育等)

多様な視点の獲得  
2年 公共科学論  
(多様な視点から科学の諸問題について学ぶ)

考への深化  
3年 公共科学演習  
(科学の諸問題に関するリサーチ活動)  
(協働学習)  
(論文作成)

##### 英語プレゼンテーション力・国際性の育成

プレゼンテーションの基礎  
1年 サイエンス基礎  
(科学プレゼンテーション)  
(国語表現演習)

科学英語の基礎  
2年 アカデミック・プレゼンテーションⅠ  
(科学を英語で学び発表)

科学英語の応用  
3年 アカデミック・プレゼンテーションⅡ  
(個人の課題研究を英語でまとめる)  
(発表・質疑応答)

海外校との交流  
(相互研究発表  
・ディスカッション)

#### II. 先駆者（産官学）から学ぶ探究活動と後進（小中）を育てる社会貢献を、社会との共創により展開するための連携システムの構築

##### 地域に広げる科学普及活動

科学への興味関心の向上  
後進の育成

ファミリー・スーパー・サイエンス教室  
(地域の小学生対象の科学教室)  
(生徒SSH委員会による開催)

サイエンス・コミュニケーション活動  
(高校生による科学授業の実施)

海外校との交流  
(相互研究発表  
・ディスカッション)

##### キャリア教育の推進

先駆者からの学び

企業連携  
(企業で使われている科学を学ぶ)  
(企業と協力した課題研究の実施)

サイエンス講座  
(大学・企業の研究者による講義)

##### 中・高・大一貫教育

中等部連携

スーパー・サイエンスツアーアー  
(中等部対象の科学プログラム)

大学連携

東海大学  
スーパー・サイエンスプログラム  
(体験留学)  
(入学前課題レポート)

卒業生追跡調査

大学・研究機関・企業・地域との連携